

言志

秋丸 健一郎

4月9日投票の県議選で霧島市・始良郡区から地域の代表として送り出していただきました。感謝申し上げます。

当選後から慌ただしく物事が進んでいき、5月の臨時議会、文教観光委員会の視察、6月定例会と息つく間もありませんでした。

初めての県議会を終え、「県庁」という組織が大きいこともありすが、やはり縦割りや旧態依然としたところがどうしても目についてしまいます。県民の生活を守るというより、組織を守るという意識の方が強いのではないかと感じてしまう場面もありました。また、市役所に勤めていた身からすれば、「現場意識の薄さ」を感じ、寂しく思うこともありました。一方、県政の幅の広さと奥行き深さも感じ、広く勉強をしていかなければとの思いを新たにしました。

議会の場で「議員として仕事をしたい」と思えたのは、委員会の場で色々と発言をしたことです。委員会後、ある幹部の方からは「藤井九段に詰められているように感じた」と言われました。多分に社交辞令が入っているとはいえ、23年の行政経験はしっかりと役に立つことがよくわかりました。

県議会の中の「慣例」にも戸惑うことが少なくありませんでしたが、出来ることを探しながら、コツコツとやっていきます。その一環として、少しでも県政を身近に感じていただくために、県議会はこういうところで、何が語られているのかをお伝えすることが大事と思います。この「秋丸だより」を作成しました。ご覧いただき、県議会に少しでも興味を持つていただけると幸いです。ご意見、ご感想もお待ちしております。

霧島市・湧水町 県議会トピック

予算
国宝霧島神宮を
災害から守ろう

国宝霧島神宮の防災施設等の整備のため、約11億8千万円が6月補正予算に計上されました。令和5年度から3年かけて実施予定です。

陳情
始良家畜保健衛生所に
関しての陳情2件

始良家畜保健衛生所が、始良家畜保健衛生所移転計画の見直しを求める住民の会からそれぞれ提出された陳情が、整備推進の陳情が採択、面会を求める陳情が継続審査となりました。

視察
湧水町の
北部児童相談所開設

令和元年の出水市の児童虐待死亡問題を受け、阿久根市、出水市、薩摩川内市、伊佐市、さつま町、長島町、湧水町を担当する、北部児童相談所がさつま町に開設されました。環境厚生委員会が視察を行い、私も地元議員として同席しました。

私の議会での役割

— 令和5年度 —

役割①

文教観光委員会

県議会議員51名は総務警察、産業経済、文教観光、総合政策建設、環境厚生等の5つの常任委員会にのいずれかに属し、分野ごとに掘り下げた調査・議論をします。それぞれ10〜11名で構成します。私は、教育に強い関心があるのと観光について学ぶため、文教観光委員会に所属しました。

文教観光委員会では、観光・文化スポーツ部関係(国体・全国障害者スポーツ大会含む)と教育委員会関係を取り扱います。議案(予算や条例など)や陳情・請願を審議しますが、県政一般として各議員が色々なことを質問する時間の方が長いです。本会議での一般質問が人数・時間とも限られている分、委員会でのやりとりが重要になります。(議事録にも残りますので) そのほか、県内・県外への視察も委員会ごとに行われます。

役割②

「そば県」実行委員会委員・ワーキングチーム委員

県議会では、「あなたのそば県議会」(通称「そば県」)を平成23年度から開催しています。

このそば県は年2回、各地区を順番に回って開催され、県議会議員が一堂に会し、県民のとの意見交換を行なっています。

始良・伊佐地区では、平成25年度に始良市加音ホール、平成28年に霧島市国分シ

ビックセンター、令和2年度に湧水町栗野中央公民館で開催されました。本年度は9月2日に枕崎市で、11月18日に志布志市で実施予定です。

令和2年度には、次のような項目で意見交換が行われています。

- 県道北永野田小浜線について
- 伊佐湧水地区への養護学校の新設について
- 鹿児島県工業団地予定地買収後の管理について
- 河川の寄洲除去について
- 総合体育館の鹿児島市以外での建設について
- 北薩横断道(地域高規格道路溝辺道路)の早期完成について など

その実施のための委員会と、より具体的に準備・計画のための話し合いを行うワーキングチームの両方に参画しています。



役割③

デジタル化検討委員会

現在、県議会は本会議、これられます。委員会ともに携帯電話やタブレット、パソコンなどモチ会議の推進用に、議員の持ち込みができません。用のタブレット(TPAD)を持ち込めるのは紙だけで、導入するため、その具体的な資料や情報の確認に非常に苦勞をしています。県庁職員もパソコンを持ち込めないなので大量の資料を持って

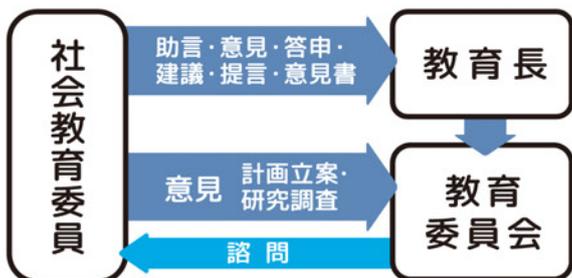


役割④

鹿児島県社会教育委員

文教観光委員会からの推薦で、鹿児島県社会教育委員にも就任しています。任期は本年度末までです。

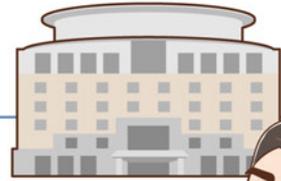
「地域における家庭教育支援の推進のための提言」について協議を行う予定です。



県議会の流れ

県政調査会 ～2日間（議会の前の週）

各部局が50分ずつ、議会に提案予定の議案の説明や前回の議会後の担当事業の主な動きなどを説明します。また、それ以外のことで自由に質疑もできますが、参加する議員数が多く、あまり深いやりとりはできません。



定例議会 約3～5週間

定例議会は、年4回（2月・6月・9月・12月）開かれます。

※緊急な協議が必要な場合、必要に応じて臨時議会が開かれます。



【年4回（約3ヶ月サイクル）】

1 初日

日程の確認などの後、議案提案理由説明を知事が行います。議案説明に加え、県政の動きなどについて、1時間前後、知事が喋り続けられます。

2 代表質問（1日～2日）

会派の代表者が質問をします。答弁まで含めて2時間との時間制限があります。色々な分野の質問を数多くするため、質問書を読む時間、答弁書を読む時間でほとんど終わってしまい、議論の場ではなく「県は今、何をしています」という説明の場になりがちです。

3 一般質問（4日間）

各議員が質問をします。

答弁まで含めて1時間との時間制限があります。

また、**再質問は2回まで**と決まっています。

4日間で**質問できる人数が16～17人**となっており、会派で調整して、今回は誰が質問するか決めています。



時間制限と再質問回数制限で議論が難しい！

4 常任委員会（2日間）

5つの委員会があり、それぞれが担当する事務について審議をします。

5 最終日

議案や陳情などの取り扱いについて、各委員会での審議報告の後、採決が行われます。

採決は議員1人ずつではなく、会派ごとに行われ、事前に確認されます。

会派ごと採決で議員個人の意思が出しづらい！



委員会視察・そば県・その他会議等



6月議会ハイライト

本会議・委員会の中で、盛り上がったテーマをピックアップ

01 楠隼中高一貫教育校問題

肝付町にある県立中高一貫教育の楠隼校について、令和8年度から共学化することを知事が6月議会直前に表明したため、4名の議員が一般質問され、私が所属する文教観光委員会でも、約2時間、この問題で議論されました。

委員会直前に3名の楠隼校保護者が議員控え室に來られ、「アンケートでも反対が多かったのに、唐突に発表された。共学化で魅力が薄れ、志願者が減るのではないか」と訴えられました。

知事は、一般質問の答弁で「特色ある教育が楠隼の一番の魅力」と発言されましたが、保護者が持参されたアンケート結果では、全寮制・男子校に魅力を感じて入学してきた生徒が多いという結果でした。

委員会の中で私は、「知事の見方と保護者の見方にギャップがあるのではないかと指摘し、方針転換の結果、志願者が減ってしまっはいけないので、県と保護者・生徒が対話を重ねて、一番良い形に進んでほしい旨を述べました。

02 副知事選任議案

6月議会最終日、総務省出身の須藤副知事が退任(国へ復帰)されるため、新しい副知事に同じ総務省出身の大塚大輔氏を選びたいという議案が提出されました。

この議案に対し、無所属の女性議員4名が「女性でない」ことを理由に議案に反対されました。女性に副知事になって欲しいという期待はわかりますが、女性でないからダメというのでは、逆に性差別ではないかと感じました。

議案に対する質問で「女性を検討されなかったのか?」と尋ねられたところまではよかったのですが、その後の反対討論(採決前に「私はこういう理由で反対です」と演説すること)の中で、知事の人格を否定するような発言もあり、非常に後味が悪く感じました。

三人目の反対討論の途中で、内容に関して問題があるとの動議が出され、反対討論はストップ。議事録を後日精査すると議長が言われ採決へ進みました。

なお通常、議会の3日後くらいにはホームページで中継の録画が配信されるのですが、本文執筆時の1ヶ月経った今でも最終日だけが公開されていない状況です。

秋丸の発言 6月の文教観光委員会

- 県立短期大学4年制化について、高等教育推進と県民所得向上の視点から、検討委員会の設置を
- 不登校児のフリースクールの出席日数カウントについて、市町村教育委員会への技術的助言を
- J1ライセンス取得のための白波スタジアムの改修試算を行なったか確認(行なっていない旨の回答)
- 本港区エリアの利活用のアイデアをスポーツコンベンションセンターへどう反映させるか
- 牧之原特別支援学校の生徒増に伴う今後のスクールバスの対応について
- 楠隼中高について、保護者・生徒との認識と県の認識が異なることを指摘、存続できる学校へ



会議録の検索ページ



鹿児島・南薩地区

2023.5.25-26

南さつま市立金峰学園、いけだ湖パクス、県立鹿児島水産高等学校などを視察しました。

特に、4月に開校した鹿児島南特別支援学校は素晴らしい環境を備え、感心しましたが、一方で、老朽化し不便な牧之原特別支援学校で学ぶ子供たちのことを思うと、やるせなくなりました。



鹿児島南特別支援学校にて

2023年6月 定例県議会 報告会のご案内

日時 **9月3日**
朝 10時～11時

会場 **国分シビックセンター
公民館 中会議室**

〒899-4332 霧島市国分中央3丁目45-1



県政に対するご意見・ご要望などお気軽にご相談ください。皆様の思いを県政に届け、より良い未来を作ることが県議員の役割です。

上ではなく、前に立つ。
秋丸健一郎事務所

〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央1丁目9-22 キャニオン105国分-102
TEL 0995-50-0880 FAX 050-3588-6760 MAIL k16.akimaru@gmail.com



公式リンク